

平成29年度

公立大学法人 前橋工科大学

地域活性化研究事業

地域活性化の提案を募集します

地域活性化研究事業は、前橋工科大学が地域に根ざし、地域と共に成長する関係を実現するため、地域活性化課題を本学の研究テーマとして募集し、本学教員が課題提案者と共に調査研究を行い、地域活性化に貢献することを目的とする事業です。

地域でお困りの技術開発・地域活性化に係る課題がありましたら、ぜひご応募ください！！

◆ 技術開発課題研究テーマ

◆ 地域活性化課題研究テーマ

◆ 予備課題研究テーマ (本格研究前の予備調査的な課題)

1. 対象課題

本学教員が調査研究の対象とできる内容で、次の研究の何れかに該当し、地域の豊かで持続的な成長の実現に寄与できるものとします。

- ①技術開発課題 課題例：有機性廃棄物資源の活用研究、特殊施設の建設手法の開発、新型建材・仕上材の評価、硬化軽量機構部品の実用化研究、汚泥の応用利用の実証試験 など
研究費：1研究テーマにつき30万円(上限)
- ②地域活性化課題 課題例：商店街空き店舗の有効活用方策調査、公営住宅団地のコミュニティ再生事業調査、歴史的建造物の保存・活用、街並のデザイン・ルール研究 など
研究費：1研究テーマにつき30万円(上限)
- ③予備課題 ①②の本格研究前の予備調査的な研究とします。
研究費：1研究テーマにつき10万円(定額)

※平成29年度予算額はトータルで約300万円です。審査結果により配当額を調整する場合があります。

2. 提案及び審査

提案された課題について本学教員とのマッチングを行い、マッチングできた課題について課題提案者及び本学教員等による研究チームを構成し、『事業計画書』を地域連携推進センター会議に提出して審査が行われ、予算の範囲内で上位から研究テーマの採否及び研究費の上限額が決定されます。

研究テーマの採択結果は、課題提案者及び研究代表者に通知するとともに、採択された研究テーマ、課題提案者名及び研究代表者名について、本学ホームページ等で公表する予定です。

3. 支出科目の制限

- ・人件費は、本学学生のアルバイト代のみを対象とします。
- ・技術開発課題及び地域活性化課題の汎用使用できる「PC、タブレット、プリンター、デジカメ、記憶媒体、汎用ソフト(OS/ワード等)」の電子機器類については、配当額の30%以内とします。

4. 研究成果の報告

研究代表者は、研究終了日までに『研究成果報告書』を提出することとします。

また、併せて『研究成果報告書(概要版)』を提出し、本学ホームページ等で公表します。

5. 応募要件

- ・課題提案者は、会社法の法人、団体組織、自治会、NPO法人(個人は除きます。)とします。
- ・研究チームには、課題提案者を必ず含めることとし、学外研究員等や本学の担当教員とともに実際に調査研究に携わっていただきます。
- ・研究代表者は、本学の教員とします。また、研究代表者は地域連携推進センターの求めに応じて、当該研究成果を当該年度中の講座(まちなかキャンパス)等で講師として発表し、市民に還元することを条件とします。

6. 応募方法

裏面の『地域課題研究提案書』に記入のうえ、担当までご提出ください。

また、提案書は本学ホームページからもダウンロードできます。

お問合せ先

前橋工科大学 地域連携推進センター

☐〒371-0816

前橋市上佐鳥町460番地1

☐TEL 027-265-7361

☐FAX 027-265-3837

☐Eメール

chiiki@maebashi-it.ac.jp

☐ホームページ

http://www.maebashi-it.ac.jp/regional/

応募期間

平成29年5月1日(月)～5月26日(金) 必着